

1 3. 精神科 臨床研修プログラム (必修科)

1. 研修目標

- 1) 臨床の基礎となる基本的面接法、生活史、コミュニケーションパターン、社会性等を含めた患者の全体像の把握、精神科疾患についての知識および各疾患の対応を中心とした治療法の修得。
- 2) 患者・家族・スタッフの人権を尊重する態度と対応を身につける。

2. 研修期間 4 週～44 週

3. プログラム指導者と参加施設

プログラム指導者 のぞみの丘ホスピタル院長 児玉 佳也
協力型病院 医療法人清仁会 のぞみの丘ホスピタル

4. 到達目標

外来および病棟において、指導医とともに診断と治療にあたる。

- 1) リエゾン・コンサルテーション精神医学における患者への面接法、治療法、および治療スタッフとのチーム医療について修得する。
- 2) 救急外来を中心とする精神科救急医療についてその対応法を中心に修得する。
- 3) 精神療法、薬物療法などの専門的治療の適応判断と管理ができる。(2 年次)
- 4) 精神療法、薬物療法、電気けいれん療法 (ECT) などの専門的治療の適応判断と管理ができる。(2 年次)

5. 指導体制

- 1) 研修医は、常に指導医のもとに行動することを原則とする。特に危険を伴うと考えられる検査、処置、および手術は担当指導医の看視下で行う。
- 2) 救急患者が搬入されたときは、出来るだけその初期診療から関係を持ち診療する。
- 3) 指導医の誰かが当直をするときは、副直となり病棟での救急処置や時間外患者の救急処置について学ぶ。

6. 方略

1. 指導医とともに外来および病棟において、精神科疾患の診断と治療にあたる。
2. 基本的面接法、生活史、コミュニケーションパターン、社会性等を含めた患者の全体像の把握を習得する。
3. 患者への面接法、治療法、および治療スタッフとのチーム医療について修得する。
4. 患者・家族・スタッフの人権を尊重する態度と対応を身につける。

7. 評価

指導医は、自己評価結果を随時点検し、研修医の到達目標を援助する。

8. 週間スケジュール

	月	火	水	木	金
午前	病棟回診		初診外来		初診外来
午後	施設見学	薬剤説明	初診外来	カンファレンス	初診外来